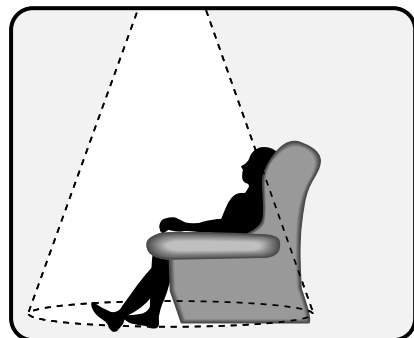
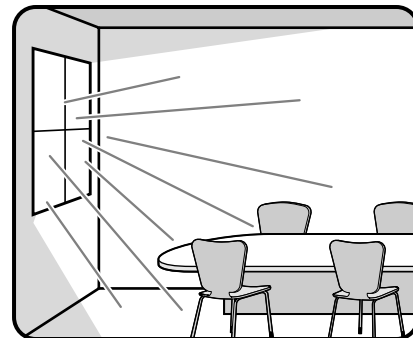
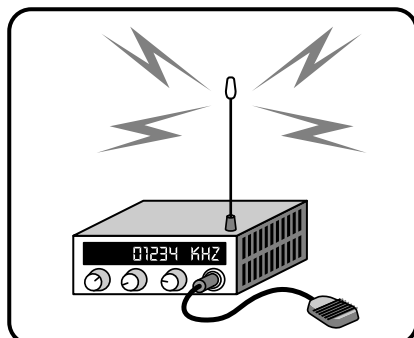
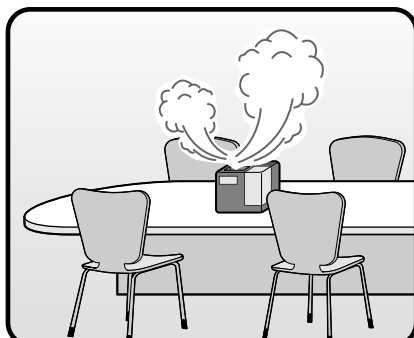
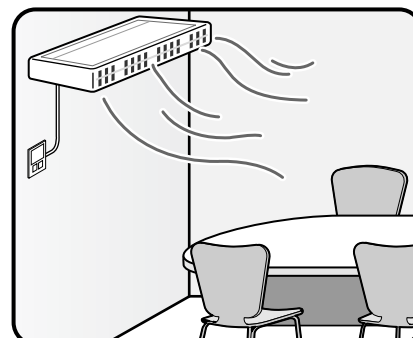
故障ではありません

検知しない、検知感度が鈍い場合

●人が静止しているとき
(検知動作速度0.3 m/s～1 m/s)

●周りが明るいとき

●夏場など室温が体温に近づいたとき

●センサに向かってまっすぐ近づいたとき

勝手に「ON」する場合

●強力な電波、誘導雷サージなどの電気的雑音を受けたとき

●ゆれる物を検知したとき

●加湿器などの蒸気を検知したとき

●エアコンの風など急激な温度変化を検知したとき

●自動で動くものを検知したとき

パナソニック株式会社　パワー機器ビジネスユニット
〒514−8555　三重県津市藤方1668番地

お客様ご相談センター
電話 0120-878-365
FAX 0120-878-236

8A3 400 00003
KS0308IV20312

Panasonic®

取扱説明書

天井取付 熱線センサ付自動スイッチ 親器

（広角検知形）（検知後連続動作時間 約10秒～30分可変形）
（明るさセンサ付）照明・換気扇用

品番		
	WTK 24819	8 A 100 V AC
	WTK 248129	8 A 200 V AC

施工店様へのお願い　この説明書は必ずお客様にお渡しください。

ご採用いただきありがとうございました。説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
この取扱説明書は大切に保管してください。

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

⚠警告…この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容を、次の絵表示で説明しています。

	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。
	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

⚠警告

照明器具や換気扇のお手入れは、必ず内部の動作保持時間調整つまみを「切」にする
動作保持時間調整つまみを「切」にしないと、感電やけがのおそれがあります。

水をかけない　感電や火災の原因になります。

取り扱い上のご注意

事前のご確認！

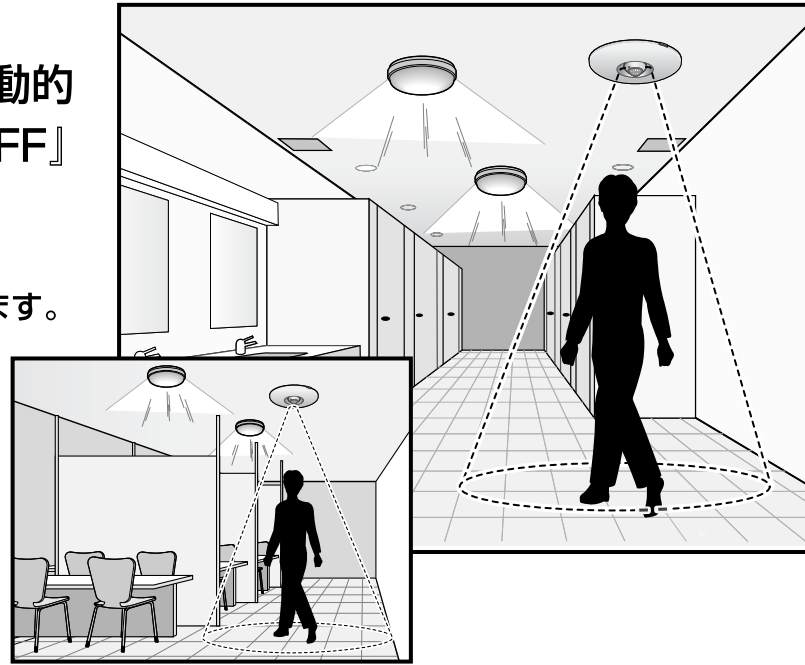
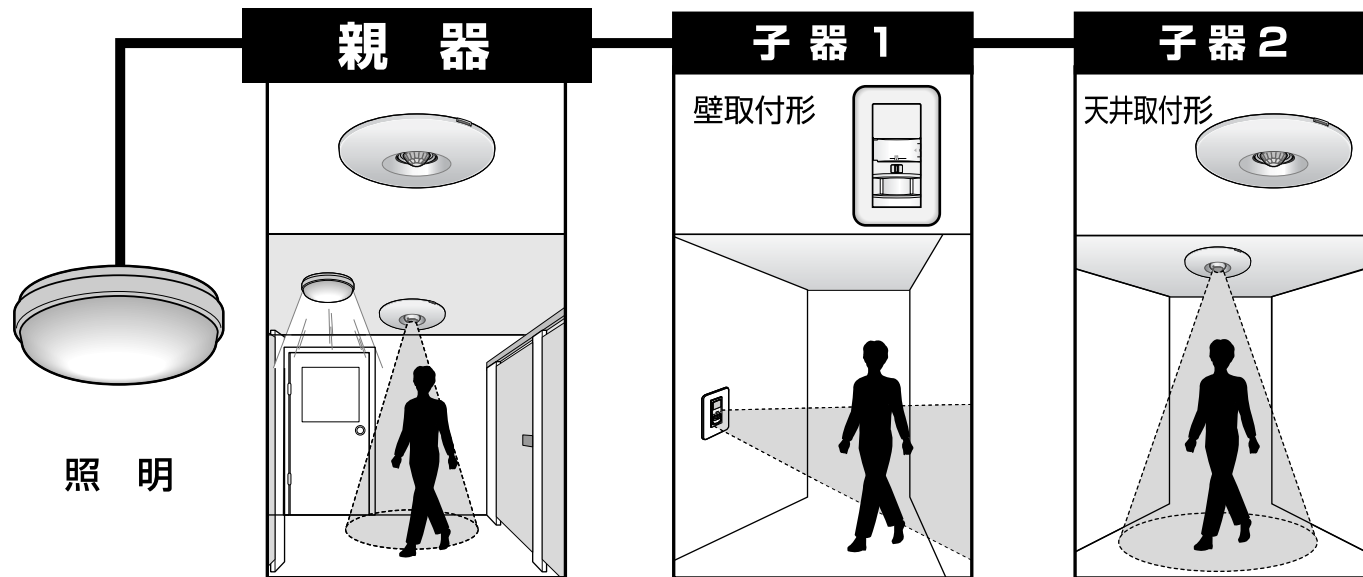
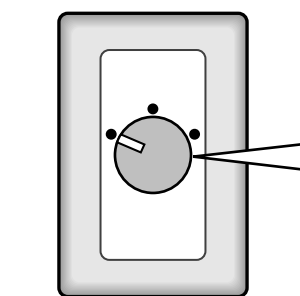
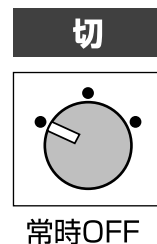
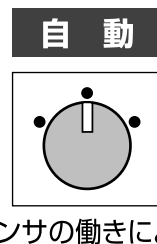
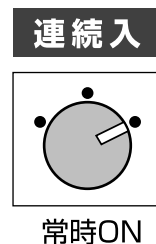
●人通りの多い通路や廊下、トイレ、マンションのエントランスホールなど検知回数が多くなる場所では白熱灯器具をご使用ください。蛍光灯器具をご使用になる場合には、頻繁に点滅を繰り返すとランプ寿命が短くなりますので、点滅回数が少なくなるように、明るさセンサ調整つまみを「暗め」側、動作保持時間調整つまみを15分以上の長めの時間に設定してください。

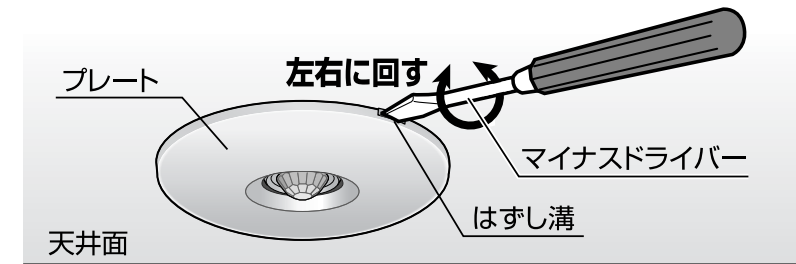
●人通りの多い時間帯は操作ユニット〔別売〕を併用して連続点灯にしてください。

■熱線センサの汚れは、柔らかい乾いた布で傷をつけないようにふき取ってください。
シンナー、アルカリ性洗剤、酸性洗剤、クレンザー、殺虫剤などは使用しないでください。故障の原因になります。

熱線センサ付自動スイッチについて

人の動きなどを検知して照明器具または換気扇を自動的に『ON』、一定時間後に『OFF』します。

- 3 ℃以上の温度変化分を検知します。
- 明るさセンサの設定により、周囲が暗くなったとき人を検知すると『ON』にできます。

子器〔別売〕をご使用の場合 ※最大7カ所から「ON/OFF」できます。

操作ユニット〔別売〕をご使用の場合

調整方法（必要と思われたとき、調整してください。）

■ プレートをはずして調整してください。

赤色ランプ

検知すると点滅します。

※明るさセンサが働いているときは、周囲が明るいと点滅しません。

動作保持時間調整つまみ

- 連続「入」「切」の切り替えができます。
- 動作している時間が変えられます。

人の出入りが多く、照明器具の点滅回数が多くなる場所は長めの時間（15分以上）に設定してください。

（注1）
設定時間が短いと、頻繁に点滅するため、蛍光灯ランプの寿命が短くなります。

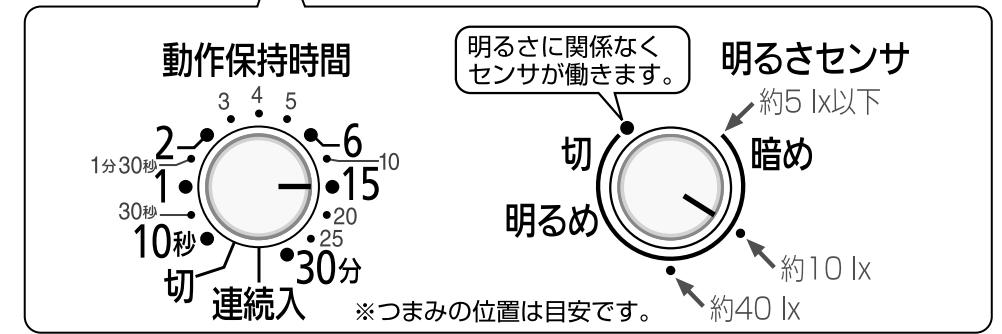
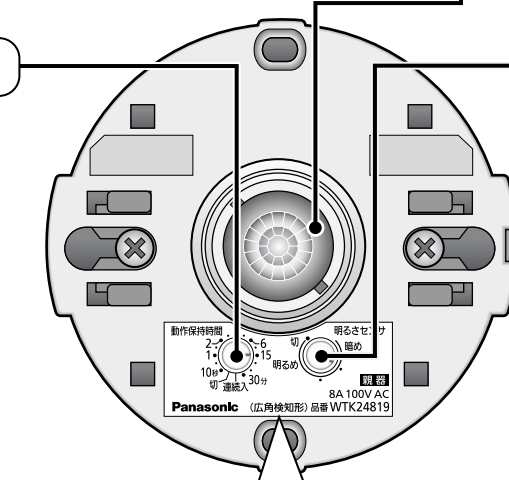
（注2）
動作保持時間つまみは「カチッ」と止まる位置に合わせてください。クリック感のない中間位置では正しく時間設定できません。

明るさセンサ調整つまみ

熱線センサが働く周囲の明るさが変えられます。

つまみを回して調整してください。

現状より周囲が明るいときに点灯させたい→**明るめ側に回す**

現状より周囲が暗いときに点灯させたい→**暗め側に回す**

検知範囲が調整できます

専用フード〔付属〕を取り付けると検知範囲を狭くできます。

注）天井の高さによって検知範囲が異なります。〔単位:m〕

天井の高さ		2.7	3.2	4.2
検知範囲の設定目安高さ		2.0	2.5	3.5
検知範囲の大きさ	フード無し	φ 5.6	φ 7.0	φ 9.8
	フード有り	φ 2.5	φ 3.1	φ 4.4

- センサを軽く指で押さえながら回して検知方向を調整してください。
- 手の動きが検知できるように、床より70 cmの高さを目安にして、調整してください。
- 取り付け高さが高い場合には専用フードを取り付けると検知範囲を狭くできます。

〈例〉

上記検知エリアよりも、さらに検知エリアを狭くしたい、また検知エリアを変えたい場合には、別売の「検知エリアカットレンズフード」をご利用ください。
※検知エリアの設定とレンズフード取り付けは、施工店にご相談ください。

スポット用/WTK9001　半円カット用/WTK9002
両側カット用/WTK9003